



◆オーボエ・合奏指導

石田 正

名古屋芸術大学音楽学部器楽科卒業。オーボエ奏者。オーボエを山本直人、諸岡研史の両氏に師事。2008年アフィニス夏の音楽祭に参加。

これまでに、マルチェロ、アルビノーニ、テレマン、バッハの各協奏曲を一宮シティ室内管弦楽団、アルテ室内管弦楽団、アグアヨインスティトゥート、カンタータクラブ名古屋ドイツ公演などでそれぞれ共演。また毎年出身地である愛知県稲沢市の名古屋文理大学文化フォーラムでバロック音楽に特化したコンサート「エキサイティング・バロック！」シリーズを開催、好評を得ている。

また、名古屋ダブルリードアンサンブルのメンバーとして演奏はもとより、編曲・作曲もし、この独自の編成のためのレパートリー拡充に力を注いでいる。

近年では合奏指導も盛んで、ウインドアンサンブル岐阜、大垣市吹奏楽団、岐阜ドルチェ管弦楽団の各常任指揮者。またトレーナーとしても、愛知教育大学管弦楽団、南山大学管弦楽団、大垣市室内管弦楽団、岐阜県交響楽団、アSEMBル管弦楽団、テアトロ管弦楽団などの合奏/分奏指導者として活躍している。

一宮市消防音楽隊嘱託オーボエ奏者。アンサンブルクレッシェンド、絵本と読み聞かせユニット「吟遊詞人」メンバー。